教 科	科目		担 当 者
情報	社会と情報	単位数: 2単位	糸賀 雅史

指導目標

情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

高校通信講座	あり	講座数:全18回	教科書	実教出版
スクーリング	2単位時間×3回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全6回	合格枚数6枚	副教材	ケーススタディ情報モラルadvance
期末試験	なし		評 定	100 点法 5 段階評定

口	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/17	ガイダンス	(hip 2424) H7	第1回 5/12(日)、5/15(水)	
2	4/17	情報社会の責任と問題	第1回	Excel を使用してコンピュータに よる情報の分析とデータ処理につ	
3	4/24	個人情報・メディア	5/7(火)	いて学習する。基本用語や基本操	
4	5/1	コミュニケーション・電子メール	第2回	作。オートフィルを利用した連番	
5	5/8	ネットワークとその仕組み	5/15(水)	入力、四則演算や関数と参照を利用した数式によるデータ処理。デ	
6	5/15	インターネットとその利用	第3回5/29(水)	ータの並び替えやフィルタによる 抽出機能。グラフの作成。これら を学ぶことで効率的で正確な情報 処理能力の基礎を身に着ける。	
7	5/22	情報の安全性		第2回 6/23(日)、6/26(水)	
8	5/29	知的財産について	第4回 6/12(水)	PowerPoint を使用して情報発信する際に必要な知識と技能を身に	
9	6/5	ディジタル情報の特徴と活用		着ける。新聞記事を、図形やグラフ、表を活用した視覚的なスライフ。	
10	6/12	ディジタル化と数値	第5回6/26(水)	ド形式にまとめることで、メディ	
11	6/19	音や色のディジタル化		アの特性や情報デザインについて 学習する。 第3回 8/25(日)、8/28(水)	
12	6/26	画像や動画のディジタル化	第6回		
13	7/3	様々な計算	7/10(水)		
14	7/10	問題解決について		BlockyGame と makecode を使用してブラウザ経由で使用してブロ	
15	7/17	ディジタル画像について		ックベースのプログラミングを学	
16	7/24			習する。迷路内にいるロボットを 前進・右向き・左向き・条件判定・	
17	7/31			制進・石向さ・左向さ・余件刊足・ 繰り返しのブロックによるプログ	
18	8/7	トピックス① 公開鍵暗号システム		ラミングを行う。これらを通じて アルゴリズムの基本構造を学習す る。	
19	8/14	トピックス② 電子証明書とその応用	評価基準:		
20	8/21	トピックス③ プログラミング	レポート 60%スクーリングでの課題への取り組み 40%で評価		

東海大学付属望星高等学校

教 科	科目		担 当 者
情報	情報I	単位数: 2単位	糸賀 雅史

指導目標

- 1. 情報社会に対応するのに必要な知識と技能を習得する。
- 2. 課題や目的に応じた情報手段の活用や発信・伝達する能力など情報活用の実践力を身に着ける。
- 3. 情報手段の特性の理解など情報の科学的な理解社会での情報技術が果たしている役割への理解を深める
- 4. 以上を通じて情報社会に適切に参画する態度を身に着ける。

高校通信講座	あり	講座数:全20回	教科書	実教出版 図説 情報 I
スクーリング	2単位時間×3回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全6回	合格枚数6枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定

口	配信日	高校通信教育講座	レポート	スクーリング
		(単元・学習内容)	(締切期日)	(日程と内容)
1	4/17	ガイダンス		第1回 5/12(日)、5/15(水) Excel を使用してコンピュータに
2	4/17	情報社会と私たち	第1回	よる情報の分析とデータ処理につ
3	4/24	問題解決と情報社会の法制度	5/7(火)	いて学習する。基本用語や基本操
4	5/1	著作権	第2回	作。オートフィルを利用した連番 入力、四則演算や関数と参照を利
5	5/8	情報セキュリティと暗号技術	5/15(水)	用した数式によるデータ処理。デ
6	5/15	メディアとコミュニケーション	第3回 5/29(水)	ータの並び替えやフィルタによる 抽出機能。グラフの作成。これらを 学ぶことで効率的で正確な情報処 理能力の基礎を身に着ける。
7	5/22	コミュニケーションとデジタル表現		第2回 6/23(日)、6/26(水)
8	5/29	2 進数と情報量	第4回	PowerPoint を使用して情報発信 する際に必要な知識と技能を身に
9	6/5	文字・音声・画像・動画のデジタル表現	6/12(水)	着ける。新聞記事を、図形やグラ
10	6/12	情報機器とコンピュータ	第5回 6/26(水)	フ、表を活用した視覚的なスライ ド形式にまとめることで、メディ
11	6/19	アルゴリズムとモデル化とシミュレーション	0/20(/)()	アの特性や情報デザインについて
12	6/26	データの活用とインターネット	第6回 学習する。 7/10(水) 第3回 8/25(日)、8/28(水) BlockyGame と makecode を	
13	7/3	データベースと情報セキュリティ		
14	7/10	さまざまな情報技術		してブラウザ経由で使用してブロ
15	7/17	コンピュータとさまざまな計算		ックベースのプログラミングを学
16	7/24	期末試験に向けて1		習する。迷路内にいるロボットを 前進・右向き・左向き・条件判定・
17	7/31	期末試験に向けて2		繰り返しのブロックによるプログ
18	8/7	アルゴリズムとプログラミング 1		ラミングを行う。これらを通じて アルゴリズムの基本構造を学習す る。
19	8/14	アルゴリズムとプログラミング 2	期末試験:9/50	
20	8/21	コンピュータシミュレーション	試験範囲 : 第2回〜第 13 回、 レポート第1回〜第6回	